

食中毒を予防しよう

～コロナ禍を通じて食中毒予防を考える～

令和4年度 食中毒予防シンポジウム

日時：令和4年8月23日（火）

13:20～16:00(開場13:00)

場所：大牟田文化会館

大牟田市不知火町 2-10-2

- ◆ JR九州（鹿児島本線）をご利用の方
JR大牟田駅から徒歩約5分
- ◆ 西鉄大牟田線をご利用の方
西鉄大牟田駅から陸橋を渡り、徒歩約10分

参加無料
申込不要



高温多湿な夏期（6～9月）は細菌などによる食中毒が発生しやすい時期です。ご自身の健康のため、大切なご家族の健康のために、一緒に食中毒の予防対策について考えてみませんか。

基調講演

新型コロナウイルス感染症の流行と食中毒予防対策

講師：帝京大学 作業療法学科 教授 世良 暢之 氏

【講師プロフィール】

1983年九州大学薬学部薬学科を卒業後、福岡県庁入庁。保健所、福岡県衛生公害センター、福岡県保健環境研究所での勤務を経て、2018年より帝京大学作業療法学科教授に就任。現在に至る。専門は細菌学、ウイルス学、衛生学、公衆衛生学分野。感染症、食中毒細菌、環境汚染物質など公衆衛生に関する研究を幅広く行っている。



パネルディスカッション

消費者・事業者・専門家・行政の関係者による
パネルディスカッション

主催 福岡県・公益社団法人福岡県食品衛生協会

問い合わせ先 福岡県保健医療介護部生活衛生課（TEL 092-643-3280）

※ 自然災害や新型コロナウイルス感染症の感染状況等により中止する際は、
福岡県HP「イベント情報」でお知らせします。